


六ヶ所村の弥生時代

約 2400 年前

約 2200 年前

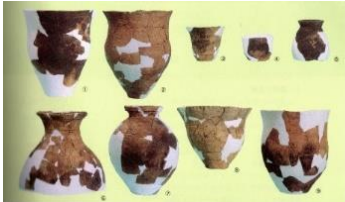
約 2000 年前 (AD1 年)

約 1800 年

前期	中期	後期
<p>・約 2300 年前弘前市砂沢ため池から水田跡と遠賀川系土器出土</p> 	<p>・田舎館村垂柳遺跡から中期の 656 枚の水田跡と用水路や足跡が多数出土</p>	
<p>◎家ノ前遺跡 前期</p> <p>◎弥栄平(4)遺跡 前期</p> <p>◎大石平遺跡 前期</p>	<p>◎上尾駁(2)遺跡 中期後葉</p> <p>◎弥栄平(4)遺跡 中期</p> <p>◎大石平遺跡 中期前葉</p> <p>◎大石平遺跡 中期末</p>	<p>◎家ノ前遺跡 後期</p> <p>◎上尾駁(2)遺跡 後期</p> <p>◎弥栄平(4)遺跡 終末期</p> <p>◎千歳(13)遺跡 後期と終末期から古墳時代初頭</p>

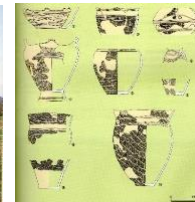
1 家ノ前遺跡

後期にあたる下北半島周辺の念仏間式と東北地方南部の天王山式系の土器が出土。



2 弥栄平(4)遺跡

前期は砂沢式、中期は田舎館式、終末期は続縄文の土器が出土。



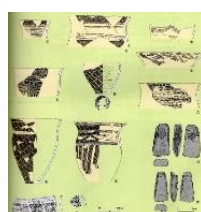
3 大石平遺跡

前期 2 軒・中期前葉 1 軒、中期末は 6 軒の竪穴住居跡が出土。弥生の村が見つかる。



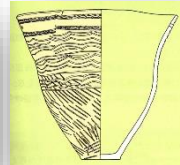
4 上尾駁(2)遺跡

県内唯一の後期の住居跡 3 軒が出土。



5 千歳(13)遺跡

弥生時代後期の土壌墓から副葬の天王山式系土器が出土。



大石平遺跡では、弥生の村が見つかったいるが、住居跡が少なく、水田跡も発掘されていない。少人数の人々が、家族単位で暮らしていたようだ。六ヶ所村では、その後の古墳・奈良時代の遺構等は発掘されず、9 世紀後半になって発掘される。